

公安委員会定例会議(第29回)の開催状況

第1 日 時 令和7年11月12日(水)
午後2時10分～午後4時11分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議会議録

総務室から、令和7年第28回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。

(2) 愛媛県公安委員会等に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の一部改正

警務部から、情報通信の技術の利用に関する規則の一部改正について伺いがあり了承した。

(3) 自動車運転代行業に対する営業停止命令

交通部から、自動車運転代行業に対する営業停止命令について伺いがあり了承した。

(4) 交通規制の実施

交通部から、交通規制の実施について伺いがあり了承した。

(5) 愛媛県道路交通規則等の一部改正

交通部から、愛媛県道路交通規則等の一部改正について伺いがあり了承した。

(6) 指定自動車教習所に対する行政処分

交通部から、指定自動車教習所に対する行政処分について伺いがあり了承した。

(7) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、19件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 令和8年愛媛県警察運営目標の策定

警務部長から、愛媛県警察運営目標の策定について報告があった。

委員から「災害、テロ等への備えについて、基本的な対策は継続のうえ、訓練方法等を工夫するなどして現場に則した内容の訓練を行ってほしい」との発言があった。

委員から「運営目標はいずれも重要なものである。目標達成に向けてしっかりと取り組んでほしい」との発言があった。

委員から「全国植樹祭への対策推進を目標に取り入れ、デザインも目を引くものになった。県民の生活を脅かす犯罪、特に特殊詐欺や闇バイトへの対応などは、県民が被害に遭うことがないよう、県民を守る取組を行ってほしい」との発言があった。

(2) 令和7年（1月～9月末）の情報通信部の活動状況

情報通信部長から、情報通信部の活動状況について報告があった。

委員から「ランサムウェア等の悪意のある不正プログラムは高度な危険性があるため、各種最新技術を職員に共有できる教養・実習を行い、適切に対処できるように取り組んでほしい」との発言があった。

委員から「捜査支援や情報技術解析など多岐にわたる業務であるが、各種最新技術を活用しながら対応し、県民の不安解消に努めてほしい」との発言があった。

委員から「大規模災害発生を想定して代替の通信手段を確保するべく訓練を行っているとの報告を聞き、非常に安心した。引き続き実践的な訓練等に努めてほしい」との発言があった。

(3) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(4) 禁止命令等実施結果

生活安全部から、禁止命令等実施結果に関する報告があった。

(5) 特殊銃を用いた危険鳥獣の駆除方針

警備部から、特殊銃を用いた危険鳥獣の駆除方針に関する報告があった。

以上